

# 日本共産党

## 天王台後援会ニュース



〈天王台、東我孫子、高野山、泉、下ヶ戸、岡発戸、柴崎台、柴崎、青山台、青山、南青山地域〉〈部内資料〉

住所 270-1138 我孫子市下ヶ戸1825-19-103

電話 7184-2670,

発行責任者 中村良雄

### 被爆80年・原水爆禁止2025年世界大会に参加して

我孫子市議会議員 船橋 優

暑い夏がやってくると長崎出身の私が思い出すのは、小さい頃から毎年聞いた原爆の日のサイレンの音です。「原水爆禁止2025世界大会長崎大会」8月7～9日に参加しました。今年是被爆80年の節目の年、会場は熱気につつまれていました。集会にはのべ約5,300人が集まり、千葉県からは私達47人が参加しました。世界17カ国から186人の代表・個人の参加があり、特にフランス、韓国からそれぞれ50名もの方々が参加しました。やはり昨年、被団協がノーベル平和賞を受賞したからだろうと思いました。被爆者の証言、運動の歴史、

たたかい等の報告がありました。中でも私は(故)谷口すみてるさんのスピーチが紹介された中の「どうか目をそらさないで」(目から消えるものは記憶からも消える)という言葉が深く印象に残っています。谷口さんは郵便配達中被爆し、背後から強烈な熱線と放射線を浴びて背中を焼かれました。私は高校時代に爆心地の近くの大きな郵便局でアルバイトをしていたので、被爆の情景が目に浮かびます。



### 日本は早く核兵器禁止条約に参加・批准を!

大会に参加した各国代表からは日本が唯一の被爆国であり核兵器禁止条約に早く参加するべきだとの声があがりました。大会中機会があって、核保有国であるイギリスの緑の党元党首キャロライン ルーカスさんと話す事ができました。核保有についての市民の反応を聞いてみたところ、おおよそ正当化している、原爆のもたらす悲惨さを良く分かっていない人も多いとのことでした。一方現状に危機感を強く感じる若者も増えていることも語られました。大

会にも年々若者が増えています。広島・長崎の原爆被爆、ビキニ水爆実験による被爆と3度も被害を受けています。これからも日本は反核平和運動を旺盛にやっていかなければいけないと思います。ノーベル物理学賞の梶田さんはメッセージの中で「核で人類が滅亡する」と言っています。被爆の実態を知る日本は世界・人類を守るために日本は核兵器廃絶運動に力を尽くさなければなりません。

### 憲法を否定し天皇主権、治安維持法擁護、

### 原発・核保有は安上がり、を豪語する参政党

ひたひたと戦前回帰の亡霊がうごめいています。憲法を否定し治安維持法を肯定する政党が参院選挙で議席を伸ばしました。

衆院に続いて参院選でも与党自公を過半数割れにしましたが、選挙戦はSNS選挙の様相が顕著になりフェイクニュースやデマが公然と流れました。「国民の所得を増やす」や「日本人ファースト」などの言葉が支持を集めました

が、その政党の政策の本質や危険性は多くの国民に知らされていません。

今回の選挙結果に絶望することなく民主主義の旗を高く掲げて彼らのウソとデマを国民が理解できるように広げていきましょう。戦前の悪夢を繰り返してはなりません。

(天王台後援会会長 中村良雄)

## 我孫子市9月議会（9月1日～24日）

9月議会は補正予算を決める議会です。「補聴器購入に助成金を求める請願」と「インボイス廃止を国に求める請願」が提出され、船橋議員が紹介議員になります。

岩井議員は、病気のため9月議会は欠席します。

### 「議員定数を24人から3人削減し21人にする」（12月議会に提出される予定）

8月1日発行の「あびこ議会だより」の掲載されていました。定数減問題は、数年前に公聴会を行い、賛否両論を一般市民から募って、委員会で否決されたという記憶があります。

その当時と比べて人口が減ったわけでもないのに、なぜ再び、削減をめざす公聴会をしたいのでしょうか。議員3人減らしても、削減額は約20

00万円です。この分を何にまわそうとしているのでしょうか。

経費削減ならもっとほかに削れる部分があると思います。市民の声を代弁するのが議員の役割です。議員数が減れば、市民が市政をチェックする機能も下がるのではないのでしょうか。

（中川美保子）

## マイナ保険証切り替えQ&A



### Q1 今までの保険証は使えるの？

A、我孫子市では、75歳以上の人にマイナ保険証の有無にかかわらず「資格確認書」が送られ、来年7月31日まで使えます。（来年からは自分で申請することに？）

健康保険組合や協会けんぽなどの保険証は今年の12月1日まで使えます。

### Q2 窓口でマイナ保険証トラブルが多いのはなぜ？

A、「有効期限切れ」がほとんど。マイナンバーカードの期限は18歳以上は10年、17歳以下は5年です。内蔵するICチップの有効期限は5年なので、カード本体とICチップの更新が必要になります。

### Q3 期限切れの保険証は捨てていいの？

A、従来の保険証でも来年3月末まで受診できます。多くの医療機関や日本共産党が訴えてきたことが厚労省を動かしました。従来の保険証を捨てずに使用を続けながら復活を求めていきましょう。

### Q4 マイナ保険証に切り替えなくてはいけないのですか？

A、様々なトラブルがあるので、慌てて切り替えず今後の動きを見ていきましょう。

# 敗戦後80年の節目 平和への願い

## 決して戦前の悪夢を繰り返さない

1942年1月2日生まれの際は、1945年8月15日の敗戦時3歳7ヶ月。終戦(敗戦)前夜、88機のB29が夥しい焼夷弾数百トン埼玉県熊谷市へ投下した時のことを微かに覚えています。父は両腕に私と妹を抱え、母は姉と兄の手を取り逃げ惑って川の淵に隠れ、そしてさらに逃げて裏の田んぼの畔に隠れ未明を迎えました。

この空襲で熊谷市内で266人が死に、数千人が負傷。市内の建物の60%が焼失しました。市民は火災と爆撃で水を求め、市内の中央に流れる星川へ雪崩を打って水を求め、その場で死んでいった人も多数いたと後から聞きました。小さかったので本当の怖さはその時はあまり感じませんでした。標的になったのは近隣の大田市に中島航空機製作工場があり、近郊に熊谷航空学校があったためだったそうです。

天皇制絶対の風潮の下、日本軍部は15年戦争といわれるこの戦争で、国内では310万人の死者と数千万の負傷者を出し、数百万戸の家屋を焼失させました。

他方、日本は朝鮮を1910年に侵略・併合し、中国にも侵攻しました。中国においては無差別に中国家屋を焼き尽くし、中国人を殺し尽く

し、奪い尽くす三光作戦を実施しました。さらに東南アジアにも侵攻し、フィリピン、ベトナム、マレーシア・シンガポール、ビルマ、インドネシア、大洋州(オセ

アニア)のほとんどの島々を占拠しました。軍部は国内経済の疲弊をカバーすべく水や食料の補給をせず、現地調達として侵略地の住民から食料・水を奪い、女性を強姦する蛮行の限りをつくしました。

アジアの死者2000万人以上、そのうち1000万人が中国人の犠牲であったとされています。その結果がもたらしたのが連合軍の反撃であり、国内の空襲であり、沖縄での地上戦であったのです。

日本の軍国主義が行った戦争によって国民は壊滅的被害を受けました。しかし、中国・朝鮮、アジア太平洋諸国への加害は日本の被害の10倍以上であったことを決して忘れてはなりません。



〈天王台 中村良雄〉

### ドキュメンタリー映画

## 「黒川の女たち」を観て

この映画の素晴しさは、3つあると思います。

一つ目は、「村の人たちの命を助けた女たちが差別されるのは間違っている、戦争が悪い」と自分の顔を出して毅然と語る老婦人の平和への思いが、子や孫へつながっていること。

二つ目は、敗戦で満州開拓村が集団自決をしないためにソ連兵に助けを求め、性接待を若い女性にさせたこと。帰国してから、「汚れた女」という差別を村の人々がしたこと。また、事実を隠してきたことを責任者の子どもが、親の行為を詫び、女性たちの名誉を回復しようと、長時間にわたり、事実を碑に刻むことに取りくんできたこと

三つめは、ドキュメンタリーとして、何回も訪問する中で、本音を引き出した監督の「事実を世間に知らせたい」という熱意です。孫たちの「死なずに命をつないでくれてありがとう」という言葉が心にしみました。年を経るごとに本音を語る老婦人の顔がだんだん柔らかく変化してきたことに救われました。そして、ドキュメンタリー映画の訴える力を改めて感じさせられた映画でした。

〈天王台 中川美保子〉





# 2025年第17回あびこ平和フェスティバル開催

核兵器のない平和な世界へー日本政府は

核兵器禁止条約参加を。戦後80年、いま新たな戦前に！

我孫子平和フェスティバル実行委員会  
「2025年第17回我孫子平和フェスティバル」  
を8月23日(土)市内我孫子市民プラザ・ホ  
ールにて開催しました。来場者は市内外で1  
20名。

日本内外の厳しい政治・経済の中開催しま  
したが、今年の特徴は昨年11月日本  
被団協がノーベル平和賞を授賞し、授賞式  
に参列した被団協  
の事務局次長の土  
田弥生さんを講師  
に招き、「ノーベル  
平和賞、そして核  
兵器廃絶へ」と題し



土田 弥生

て特別講演を行いました。

さらに、ウクライナの戦闘が迷走し、イスラエ  
ルのパレスチナへの残虐な侵略に関連して  
日本平和委員会事務局長の千坂 純さんの  
「戦後80年、今新たな戦前に！？」と題して  
講演を行いました。広島・高校生の原爆の  
絵、写真、平和パネル、平和短歌など多彩な  
展示も好評でした。

平和のうたごえも参  
加者全員で歌いまし  
た。最後のプログラム  
として中国映画「山の  
郵便配達」を上映、感  
銘を与えました。



千坂 純氏

## 「平和フェスティバル」短歌より

赤い脊に 目をそらさないで」と谷口さん

被爆者の証言 世界を動かす (天王台 田中なつみ)

「おかわりはカレーの日だけ 許される」

庶民を襲う お米不足は (天王台 田中なつみ)

神 在れば パンを降らせよ ガザの地に

飢餓地獄には 弾の雨降る (布佐平和台 工藤葉子)

「骨と皮」になるまでやせた ガザの子の

苦しみ思うと 涙止まらず (湖北台 吉松千草)

学者らに 理由も言わず 声聞かず

学術会議法案に 戦前を見る (つくし野 斎藤とよ子)